

タイムショック! ? . . .

「まだ、新築して半年くらいなんですけど . . .」

私は、目を疑いました。

ある建売を買われた方が表札をつけて欲しいというので初めて訪問したときの会話です。

最近、はやりのこて塗り壁の上にレンガ風、リサイクルブリックがつまれているお宅でした。

「建ててから2, 3年くらいは楽にたっているのかな？」

「それにしても、水垢のたれ方がすごいな。」

「南向き玄関なのにこんなにも . . .」と思い、

「どれくらい前に建てられたのですか？」と私が聞いた答えが

「半年! ?」 だったので。

「自分だったら、ここをこうしてああすれば、もう少し長持ちするのにな」

と内心考えながらの訪問となりました。

そんな、「こうして、ああすれば・・・」
の内容のほんの少しかもしれませんが、それをしているだけで、
「あら、不思議ね！」
「ほんとに、よその家より、汚れにくいね。」
と思わず言葉がでて、必ず得をするだろうと思われる秘密をこれ
からお話したいと思います。

1 塀の上にならべるレンガの「微妙～」な勾配

最近、南欧風やイングリッシュガーデン風のレストランでもよくみる「こて塗り壁」

住宅の塀にもよく見られるようになりだしたのは、ここ2、3年です。

去年くらいまでは、気になる家は少なかったけれど、塀の上に並べられたレンガから「たら～」と落ちてきている「水あか」

本当は水あかだけじゃなくてモルタルの成分もあるのですが・・・普通にレンガを塀の上に並べると1年、それこそ、半年で水あかの縦線だらけになります。

この対策を何も考えないで、工事している会社は実に多いのです。工事したお客さまのお宅に、何ヶ月か後に点検や訪問したときに、一体、みなさんどういう顔をして会うのだろう？

他の会社の営業はみんな、私とは違い、神経が図太くできているのだから？

とも考えました。

私はこの、塀の上に並べて積むレンガを・・・

後ろに少し傾けて積みます。

当たり前のことですが、水は傾いている方に流れるので、正面からみると明らかに汚れの量は減ります。

そして、レンガを積んでから数日たって、垂れるものは、ある程度垂れさせて、モルタルが完全に乾いてから、壁をぬります。

あとは、お客様の手入れ次第で全然長持ちします。

なかなか、「現場の職人にはそんな細かいこと言えない」というのが現実かもしれませんが、
本当に新築の工事がそれでいいのでしょうか？

2 「えっ!、あのこてムラを出したお洒落な壁にも・・・」

最近、はやりのピザ屋さんなどでみかける「こて塗り壁」ですが、ジョリパッドと見積もりに書いてある会社が多いですね。これは、アイカ工業の商品名ですので、他の会社だと名前は変わりますが、こて塗り壁のことを「ジョリパッド」というと勘違いしているお客様は多いようです。

基本的には吹きつけの材料なので、ペンキみたいなものですが、どれも同じじゃありません。

実は、汚れに強いものから弱いものまで。

住宅の外壁の塗装工事をしている知り合いの会社では、見積もりをだすときに、壁塗り材をいくつかのランクにわけて出しているそうです。

アクリルリシン系

ウレタン樹脂系

シリコン樹脂系

フッ素樹脂系

と耐用年数ごとの保障期間も変えての見積もりです。

住宅の壁が、庇の下で雨が少しは当たりにくいことを考えると、門や塀のガンガン雨があたるところに、耐用年数の低いものを使ったらどうなるか？

外構の会社の出す見積もりとしては、ほとんど合い見積もりになるので、安くしなければいけません。

材料を安いものにすれば単価は一見安くなりますが、それって本当に得をしたのでしょうか？

私の勤めるのは現時点では「セラミックシリコン樹脂系」のもので、（次々と新製品がメーカーで開発されるので、絶対とはいえませんが。）

「セラミックシリコン樹脂系」のものは、「アクリル樹脂系」の材料の倍位汚れないというデータがあります。

こんなことお客様がいわなければ、絶対に一番安い材料を使う業者がほとんどです。

また、下地に接着性をよくするための「シーラー」という下地処理剤があります。

実は、仕上げをしてしまうと見えなくなるので、これをやらない業者が多いのです。

某一流ハウスメーカーの孫受け工事屋として現場にいったときにも、「シーラー」は、なしでいいと言われました。

もっとひどい業者だと下地のブロックにモルタルで下地もつくらずにそのまま分厚く塗るだけといったところも。

古い塀で、「ブロックの線が透けて見える色の付いた壁」をみたことはありますか？

どこの会社に頼むにしても、
完成したら見えなくなる下地処理を写真で説明してくれる会社は、
良心的な会社だといえるのではないのでしょうか。

3 大特価！？ カーポート救急24時！

カーポートには、雨どいがついています。

特に2台以上用のカーポートになると、大雨のときには、集められた雨が、細い雨どいの先から「ゴウゴウ」と流れてきます。

しかし、既成のカーポートの雨どいは、縦に落ちてそのまま垂れ流しです。

完成した直後は、「別にいいんじゃない？」と思われるようですが、コンクリートはどこから汚くなるかというと、もちろんその水の流れ道からです。

最初は白いガレージのコンクリートが、

雨どいの先だけ茶色く、黒く、

数年先にはコンクリートが洗われ、

砂利が浮き出てきている家の実に多いことでしょう。

一度みなさんもお近所を散歩しながらみると納得するはずですよ。

私は、垂れ流しの雨の水が流れる溝を造ったり、雨どいを「L」に曲げて、U字溝まで水が流れるようになるべくします。

場合によっては、お庭の雨水排水ますに雨どいのパイプをつなげて処理します。

値段にして1000円もあればできる余分な工事ですが、これは、価値があるとおもいませんか？

なんでも、景気が悪くなって、安い商品をメーカーが出さなければいけなくなってきたので、いつからか、雨どい垂れ流しが標準となったそうです。

また、

「カーポートやテラスなんかは、よくホームセンターのチラシにも載っていますよね。」

と先日、あるお客様がおっしゃいました。

さすが、ホームセンター！

安そうにチラシをつくるプロです。

勉強させられる部分はいくつもあります。

しかし、なぜ、安そうに見えるのか、それは・・・

その1

チラシのカーポートの寸法は、普通車2台は止められない大きさなのです。

間口が4800mmと書いてあるものが多いですね。

普通、スーパーの駐車場の白線と白線の間で2400mmの所が多いのですが、なんせ、カーポートには柱があります。

その分内側の有効寸法は狭くなります。

ドアを開けるのが、かなりキツくなるので、私はこのサイズのカーポートを勧めたことは一度もありません。

普通車と軽なら 間口 5100mm

普通車2台や自転車もとめるなら 間口 5400mm

のものにしたいですね。

その2に、チラシの商品の高さは、**標準ルーフ**です。

家を建てられる方の多くにワンボックスのファミリーカーに乗っているという人は多いでしょう。

一生、セダンに乗るといふ人意外は、ハイルーフ用にしたい方がいいのは当然です。

その3に、チラシの商品は**色がブロンズ**だったりします。

黒や白やブラウン、シルバーに比べて、定価が安いからです。

建物のサッシが黒やブラウンなのに、ブロンズをつけるのはどうも・・・

その4に、片屋根のカーポートの場合、台風など風の強いときに支える、サポートの柱は、もちろんついていません。

その5に、工事費は別、よくみると、高い！

しかも、ひどい業者にあたると、柱を埋める部分を掘るのが大変だから、柱を切って、短くしてしまえといった恐ろしい業者がいるようです。

その6に、屋根材がアクリル板です。

見た目は、ポリカーボネイト板もアクリル板も区別はつきません。しかし、強度は全然ちがいます。つくったばかりは、ボールなどがあたったときに割れるか、割れないかの違いくらいですみませんが、10年もたった後ではどうでしょうか、私の経験では、依然リフォーム工事で、アクリルの板を壊すとき、パシパシに割れるので非常に楽でした。悪い見本の比較用にメーカーも商品をだしているので、あえてそれを選ぶのは、後々後悔のもとになるのではないのでしょうか？

こうして分析してみて、何がわかったかというと

- ・ ホームセンターのチラシはすばらしい。
うちのお店はどこよりも安いですよ。ということを伝える技術がとくにすごい

さすが、と関心してしまいました。

自営業の方はとても参考になるのではないのでしょうか。

4 「物置版。愛は地球を救う」

物置はだいたい庭の縁につくります。真ん中に作る人はいません。日当たりなど考えて、隣の家に迷惑のかからず、かつ自分の家も暗くならないところに作りたいものです。

自分の土地の境界一杯に物置をつくとどうなるでしょう？多くの物置は、屋根が後ろに傾いています、雨どいはオプションなので普通はついていません。

すると・・・

大雨でも降れば、物置に降った雨は、境界に積まれたブロックの上か、隣の家に落ちることになるのです。

隣に家が建っているときは、少しでも迷惑のかからない位置に建てたほうがいいのか？という現場をよくみます。

あと数センチ境界から隙間をあけて物置をつくれれば、問題はありませぬ。

そして、物置の土台ブロックは必ずモルタルで固めましょう。土を固めただけでは必ず地盤が下がり、何年か後には物置が傾きます。後からあなたが物置を持ち上げて直すことを想像してみてください。そっとします。傾いてそのまま使っていると、扉を開け

閉めするときいきつくで大変になってくるでしょう。

物置をつくろうと思う場所はだいたい、あとから土を埋め戻したブロック際の所が多いものだからです。

また、物置の下に水が溜まらないように、砂利を敷いたり、コンクリート打ちを勧める会社なら安心でしょう。

参考までに、安い商品を自分で組み立てるときは、手を切らないように気をつけましょう。

高価なものは、縁の加工がしっかりしているので安心です。

ちなみに売れ筋 1 位は「イナバの物置」シェア70%だとか。

2位は「ヨド物置」 3位以降はどれもトントン
何年も昔に、聞いたことのないメーカーで買われた年配の方は間違いなく、イナバかヨドを決められます。

余談ですが、「イナバの物置に100人のっても大丈夫」のCMで上にのっている人は、前から順に、物置の売り上げ 1 位の人だそうです。1 位は大手問屋さんでしたでしょうか。

もういちどおさらいです。

「物置をつくる位置ひとつで、近所つきあいかわることも。」

5 怖くて犬も飛び降りれない階段！？

昨年、庭まわりの工事にうかがったお宅でこんな話がありました。「うちに来たお客さん、みんな、帰るとき最後の1段でころぶんですよ。」

確かに私も、カクンとなりました。

夜は怖い！そこに住んでいる人でもカクンとなる。

なぜかという、それまで、15センチくらいの階段の段差が、最後の1段だけ

「20センチ」はあるのです。

これをつくった業者はすごい！

庭に行くのには、さらに40センチくらいの段差を斜めに渡らないといけません。（言葉では、とても表現できない不思議な空間なのです。）まるで、スキーのモーグルでジャンプして階段に着地をしろといった感じ。さすがにここは、飼っている犬も怖くて飛び降りないようです。

もう1件あります。

一見問題ない階段に見えるのですが、のぼるときは問題はありません。（1段の高さも13センチくらい）

しかし、降りるときには、カニ歩きでないと降りられない！

なぜかという、

1 段の幅が「20センチくらい」しかない！のです。
足が25センチくらいあるのに、こんな幅の短い階段だと、降りるとき、
つま先がどこにもつかない！ カカトだけつけて降りないといけません！
だから、カニ歩きになるのです。

家のなかの階段は手を付いても少々問題ないので、1 段の段差が18センチとか20センチでも問題はないのですが、外の階段は、13~15くらいがいいとつくづく思いました。

現場の高さをみられない営業さんの現場では、実際に工事のとき職人が、階段の高さで図面につじつまをあわせるので、恐ろしいことになります。

6 「ラティスフェンスを上手に塗り直せた人〜！」

ここ数年ホームセンターでも木製のラティスフェンスが売られています。

2m*1mほどで、2000円もあればおつりがくる、広告の品、といったものもあります。

実際、私も買いました。

ベランダにおいて、ガーデニングといったわけですが、1年で、はげてきました。

もう1年そのはげたままでつかっていましたが、さてそろそろ塗りなおすか！とおもったときまず問題になるのが、

つる性の植物の絡まったラティスをどうやって塗るのでしょうか？
実際に花壇の裏にあることの多いこのラティス、前に木が植えてあったらどうするのだろう？

なんとかとりはずして表を塗って、乾かして

裏を塗ろうと思ったら、格子がクロスして重なっているところは、どうやってもぬれない部分がある！

なんとか気合で2日かかって塗りなおしました。

ホームセンターの特売ラティスは約1年。

エクステリアメーカーのレッドシダーの木製フェンスで約2~3年（使い方や場所にもよるので、断定は絶対できませんが。）

私のおすすめする「木粉入り、木樹脂素材」だと10年たっても多分大丈夫（まだ10年前の施工例がないため一応多分という言葉をつけてありますが・・・）

ただし、価格がレッドシダーの1.5倍位になってしまうのが欠点です。

個人的には木の節があり、はげてくるのも味があって良い気がするので、レッドシダー製で塗りなおしのしやすい形のフェンスが好きですが。

「クロス格子のシンプルなもの」なら塗りなおしもしやすいのでは？

デッキづくりの一番のポイントはなんと言っても「その下」にあります。

そのまま土の上になにも考えずにつくってしまうと

- ・ 草が生える
- ・ 水がたまる
- ・ 手入れをしようと思っても、下にもぐれない

と困ったことになります・・・

このことを何も説明せず、デッキを売る業者には気をつけた方が良いでしょう。

デッキの素材は好みもあり、どれが一番いいのかは、私もわからないのが現実です。

レッドシダー、アイアンウッド、木粉入り樹脂素材、ひのきなど、その材質、材質に長所、短所はありますし、手入れを趣味として考えられる人と手入れにかかる時間をお金で買う意味でも、樹脂素材にする方もいます。

ただ、フェンスが数年たっても、ぐらつく構造のものは問題があると思います。

あなたが選ぼうとしているデッキのカタログの隅に、

「手摺にもたれたり、加重をかけたりしないで下さい。」

と小さく書いてあることがあります。

読みにくいのでもう一度

「手摺にもたれたり、加重をかけたりしないで下さい。」

こんなときは、「このデッキで本当に大丈夫か？」

ともう一度、考えてもいいのではないのでしょうか。

私は、「ぐらつかない通し柱のフェンスのデッキ」や

「デッキの裏にアルミの板で、手すりのビス部分を補強しているデッキ」をつくっています。

木材に打ち込んだビスは、何年かすると、木の収縮で必ずゆるみます。手すりが頑丈でなければ、てすりの意味はなんのでしょうか？

デッキに関することでは、後はそこで、どうやって過ごすか、1年を通じて一度考えてみる。といったことが重要になります。こんな人は案外多いものです。

「夏は暑いからデッキには出ない。」

「冬は寒いからデッキに出ない。」

「春と秋の風の強いときはあまり出ない。」

「外でタバコを吸ってきてといわれるからそのときだけ出る。」

こんな風にならない人は最初から、いろいろ考えています。

「日よけのオーニングをつけている人」

「風除けにテラスや、コンサバトリーをつくっている人」

普通のガーデンパラソルは結構日よけにならないのが本音です。だって、太陽の陽って、真上からじゃないときのほうが多いのです。最近では、パラソルの向きを調整できるものもありますが、丸いテーブルの真ん中にたっているパラソルでの不満を言われる方が何人かいました。

まだまだ「こだわりの仕上げ」はいくつもあります。

ただ、無料で企業秘密をすべて教えるというわけにもいかないので、続きは

「御相談のあとの打ち合わせにて」ということでよろしくお願ひします。

私は外構工事の修行時代にいくつもの会社の下請け、専属職人として仕事をしてきました。

年間40~60件くらいはこなしてきたので300件以上はかるくあります。

その経験を活かして、自分だったらこんな会社に頼みたいなというのがあります。

これを「**会社選びの基本**」としていくつかポイントをお話します。

おまけに、住宅の付帯工事

- ・「カーテン工事屋」と「エアコン工事屋」のひそひそ話し
- ・ 安売りエアコン業者の秘密
- ・ 賢い人の引越しの仕方

もありますので、どうぞ最後までよろしくおねがいします。

(保存版、会社選びの基本編)

*** どんな人が工事をしてくれるん？**

「ダラダラ職人とフラフラ現場監督の休日」

普通、打ち合わせをするのは営業マンでも現場で実際につくるのは職人です。

大きな会社になるとよくいわれるうわさが、「職人にあたりはずれがあるよ！」です。

一生に一度の幸福の城に「はずれ」があっていいのでしょうか？

「どんな職人が工事をするんですか？」は必ず聞いておいたほうが良いですよ。

たまに、どうみても誠意を感じられない、職人というよりただの「作業員」が「ダラダラ」と工事をしている現場をみます。

そしてそれを監督するはずの人が、現場をもちすぎて「フラフラ」になっている」会社もあります。

いくら図面があっても「1/100 や 1/50」では実際の現場でない
とわからない納まりの部分があります。

ましてや、外構工事はほとんど「手作り」です。

同じ図面で2人の職人が工事をすれば、違うものができます。
お客様のイメージの部分をきちんと形にしてくれる会社が一番で
はないでしょうか。

そんな「ダラダラ職人」と「フラフラ現場監督」の休みの日が違
う場合はその日が要注意です。

一体、どうなってしまうのか！

ただでさえ、忙しい監督が現場に顔をだすのは、1日1回
監督が休みの日でも、「ダラダラ職人」は困ったことがあっても
自分のやりたいように工事は容赦なく進めていきます。
次の日、監督が現場に来てみると、「あれ？ここはこうじゃないの
に！」

あとから、職人に「壊せ！」ともいいにくいので、
監督は、お客様に、「これでいいですか〜。」と
あなたは、こう言われたらどうします？

* 別途工事の項目のやたら多い会社、消費税を見積書に書かない会社

普通の人には外構工事に関して「素人」です。

どこまでの工事が必要で、どこからがなくてもいい工事なのか？
それは、実際完成して生活してみないとわからないでしょう。

営業の上手な会社は、必要なものを「別途工事」にしています。

例えば・・・

- ・ 山砂 搬入整地
 - ・・・ 石ころがゴロゴロのまま生活できません
- ・ 残土の搬出、処分
 - ・・・ ガレージを15センチ削っただけで山になります。
- ・ 既設マスの嵩上げ
 - ・・・ 庭に水がたまるので、調整は絶対必要。
- ・ 各種の申請費用
 - ・・・ 許可を出さないと工事の出来ない地域があります。

など最初に教えてしまうと、見積もりが高く感じられるため、隠しておき、あとになって請求してくる会社もあるでしょう。

途中で工事をストップさせるわけにもいかないのでも・・・
どんどん工事価格はあがっていきます。

「通常の現場では発生しません」と親切そうに注意書きがしている会社もあるかもしれませんが、

「あなたのお宅は通常ではありません」「建築会社がいい加減だったんじゃないですか？」などと言われればそれまでです。

消費税を書かないのも安く感じさせるためです。

安さしか「売り」のない、工事レベルの低い会社の場合、要注意です。

安さしか追求できない会社は、

- ・ 仕入れを大量にするなど他社より安くしようと頭を使います。
- ・ 職人を安く使って利益を出そうと頭もつかいます。
- ・ どんな設計にすれば、他社より安くなるか、図面を考えます。その結果、出来上がってみると貧相なさみしい図面になります。パース図面上はなんとなくいいかなといったものでも実際に出来てみると近所の家と並ぶわけですので、一目瞭然。
「門柱の厚み、高さ、材質」などを安くみえる見積もり仕様にしているわけなのでしょうがありません。

そんな誠意のない会社かどうかがこの質問でわかります。

* 下請けに丸投げかどうか？ がわかる質問

「ナマコンの強度はどのくらいのものを使いますか？」

下請けの施工会社か職人に半分丸投げで管理をしない会社はこの質問に多分答えられません。

なぜなら、ナマコンなどさっぱりわからないからです。

150N/mm²、180N/mm²、210N/mm²（1mm²にかかる圧力）などと強度にも種類がありますが、セメントの入っている量が少ないとももちろん弱いナマコンです。

弱いナマコンは安いのは当然です。

下請け業者は、安いものを使えば、儲かりますので、こちらを頼みます。お客様とも人間関係ができていないわけではないので、なんのためらいもありません。

この質問に答えられなくても、「専属の職人に頼んでいます。」と言う業者もあります。

今日初めてこの会社の仕事をする職人も「専属の職人」です。忙しいときだけ頼まれて、暇なときは、よその会社の仕事をする職人も「専属の職人」です。

工事の日に初めて会う職人に

あなたの夢は本当に伝わりますか？

***アフターフォローがあるかどうか？ がわかる質問**

「あなたの5年前の現場をみせてください」

営業マンの入れ替わりの多い会社は担当者が変わります。
工事が終わって、ちょっと直してもらい所があって電話しても
「〇〇は退社しました。」

と次の担当の人とはあまり気が合わず、そこで付き合いが終わって
しまうことがよくあります。

だれでも、他人の仕事の後始末をするよりは、自分と人間関係の
出来ているお客様とのアフターフォローの方が、親身になってし
ます。

また、数年の間にメンテナンスなど、会社とお客様との交流があ
るかも確認できます。

あと、数年たつとどのように汚くなっていくのか、実際に確認し
てから自分の家に使う素材を決めることもできます。

* 良心的な会社かどうか？がわかる質問

「おたくの会社、最近どんなトラブルがありました？」

この質問をされてドキッとしない営業は少ないでしょう。しかし、何もトラブルのない会社はありません。その後の対応がどこまで、良心的なのかを見極めなくてははいけません。ここで、「特にないですよ！」とか、動揺している会社は完成後のアフターフォローがないと考えていいでしょう。

私の最近でのトラブルには、

「庭に大雨で水がたまる」と言われました。

これは、雨水排水ますの設置数があまいという、私の設計ミスでした。ですので、無料で、雨水排水ますを2箇所、お庭内につけました。

他には、「レンガが白い粉を吹いて汚い」とも言われました。

これには、塩酸や、白華除去剤を使って、対処しました。

モルタルの成分が、湿潤状態が長く続いたときに表面に出る現象が起きたのです。

* そんな外構工事業者の営業さんが初級、中級、どのくらいのレベル？ とさりげなく判断する質問がこれです。

初級編

「フェンスって普通 1 枚の長さはどれだけなんですか？」

さて、どんな、新人営業さんもフェンスくらいは取り扱ったことがあるので、簡単に答えられるでしょう。

答えは、「2m」

残念です。実は、普通にフリー支柱でブロックの上にフェンスをつけていくとき、1枚のフェンスの長さは、「1975mm」なのです。

そんな細かいこといいんじゃないかと思うかもしれませんが、20mのところフェンスをつけようと思うと10枚で50cmも短くなってしまいます。

もちろん柱が2mピッチでは届かないので、1975mm用に柱を立てる穴を最初から加工しておかないと現場でフェンスをつけられません。

多分90%の営業さんには常識でしょう。

中級編 （70%の人は答えられると思います。）

「車イスのための、
スロープの勾配ってどのくらいにしたらいいんですか？」

最近、建物ではバリアフリーというのは当たり前になっています。しかし、玄関ポーチは当たり前のように階段があります。でも、「道路から玄関までのアプローチはスロープがいいな」と思われる人は結構います。

そこで、この質問をしてみましよう。

道路から玄関まで、結構高さが違う場合、むりやりスロープにしても転んでしまいます。

じゃあ、どれだけの勾配ならいいと決められているのでしょうか。

答えは、「1/12 勾配です。」

これは、12進んで、1上るといった勾配のことです。

12mすすむうちに1mのぼる勾配

通路の幅も120CM以上と建築基準法で決められています。

ただの斜めな斜面をつくれればスロープといったものになるわけではなかったのですね。

雨の日にすべって転んでからでは遅いのでかなり重要です。

ちなみに「レイズドベッド」のことを説明できる人は勉強しています。（車イス用のもちあげられた花壇のこと）

業者選びで一番のポイントは、なんととっても、

**「新築というお客様の城づくりに参加する
心構えがある営業マン、設計、職人か？」**

というのが、最低限必要な、「会社選びの条件」です。

会社にとっては毎日の業務でも、お客様にとっては「幸福の城」の仕上げ工事です。

この気持ちが伝わらず、営業さんの歩合給、ノルマなどのために営業されたのでは、たまったもんじゃありません。

あなたは、「おめでとうございます」といわない「結婚式場」で結婚式をあげますか？

それと同じではないですか？

どこの会社も「アフターサービスをします。」と書いてありますが、

「最近、どんなことをしたのですか？」と聞いてみれば、会社の雰囲気はわかるのではないのでしょうか。

お客様から苦情の電話をしないときてくれない会社のしていることは「アフターサービス？」

お客様からは悪いことはなかなか言いにくいものです。

さて、業者選びがある程度決まったら、素材選びをしないといけません。

建物の場合、注文住宅でも、メーカーの場合、

「この中から選んで下さい。」とある程度選択肢が決められるのですが、外構工事の場合は完全注文ですので、それぞれ、その会社の営業、設計のすすめるものを選んでおしまいといった場合が多いようです。

どんな、素材がどの程度の価値があるのか

「それを選ぶことでのお客様のメリットは。」

といった視点から一度考えてみましょう。

まず、門柱に使われる代表的な素材でみてみましょう。

値段が安く工事できる順にあげると

- ・ 化粧ブロック
- ・ こて塗り壁
- ・ レンガ積み
- ・ タイル張り

その他に、オープン外構などである、

- ・ アルミ製機能門柱
- ・ 健康枕木「ケンパス材」などがあります。

これを耐久性の良い準に並べ替えると、

- ・ タイル張り
- ・ レンガ積み
- ・ 化粧ブロック
- ・ こて塗り壁

と値段が安い順のさかさまかと思いきや、こて塗り壁のほうが、化粧ブロックより汚れやすいのです。

ただ、こて塗り壁でも、特殊な樹脂塗装のものや、表面にトップコートなどを塗る場合は、化粧ブロックより耐久性が上がります。

これで、何がわかるかというと

「こて塗り壁を普通にした場合、一番早く、汚れる」といったことです。

それぞれの耐久性をのばす方法には

- ・ 化粧ブロックには、汚れ落としの薬剤があります。
- ・ こて塗り壁は、塗りなおしができます。
- ・ レンガは白華除去の薬剤があります。

こんなことを一度参考にしてみて、あとは自分の好み、イメージ、建物とのバランスを踏まえて選択してみましよう。

化粧ブロックを選ぼうとしている人はこんなことに注目！

このようなブロックは、よく水を吸います。

北側に積むとき、そこが、雨の降った後にカラッと乾きにくい場所では、あまりお勧めできません。

4. 5年で黒くなってしまい、工事前に色決めを「イエローにしようか?」「ベージュにしようか?」と悩んだのが、さっぱりわからなくなるくらい汚れます。

また、交通量のある程度ある道路沿いで使う場合も同じです。

出始めたのが、5. 6年位前ですので、最近になって、汚くなってしまった現場を多く見ることもできます。一度注意しながら、ご近所を散歩してみましよう。

化粧ブロックの欠点

- ・ 塗りなおしができない
- ・ 水をよく吸うリサイクル商品のため黒く汚れやすい。

化粧ブロックを選ぶお客様のメリットは

- ・ お値打ちにできる。
- ・ 汚れ落とし剤を使えば、ある程度はまたきれいになる
- ・ 南向き玄関、日当たり良好の方にはお勧め！

レンガを選ぼうとしている方はこんなことに注目！

レンガは1個の大きさがブロックより、もちろん小さいです。だから、積むのが、1個1個手作りなので、工事費がかかります。

素材自体の値段もものによりますが、1個150円から300円くらいします。

レンガを大まかに種類別に分けると、これも

- ・ 水をよく吸うレンガ
- ・ 水をあまり吸わないレンガにわかれます。

水をよく吸うレンガのものには、

- ・ 色むらが味のあるものが多い
- ・ オランダ、ベルギー、イギリスなどのレンガには、形が味のあるハンドメイドで、汚れてきても絵になるものが多い。

しかし、コケが付きやすく、白華もおきやすい。

昔の赤レンガや、焼きすぎレンガは水をあまり吸わないのですが、色むらなどがあまりないのが欠点でしょうか。

どちらにしても、高く積むときは、必ず、鉄筋が中に入る構造でつくりましょう。中に鉄筋が入らない、厚みの薄い門柱をたまにみかけます。安く出来たと喜んでいる場合じゃありません！

タイルについて、ちょっと注目！

タイルや石は素材の中でも、耐久性のよいものです。ただ、タイル 1 枚 1 枚の寸法を計算に入れて、設計図面を書き、それをしっかり職人に伝えられる会社でないと、おかしな納まりになります。小さなハンパのタイルが、目立つところにあっては、みっともないものです。

タイルの割付から出した寸法から、下地の寸法分を引いて出た寸法どおりに、下地ブロックを積まなくてははいけません。

タイルのメチを何ミリにするかを、設計の段階で決めないと、図面は書けないのです。

「タイルメチを何ミリで計算して図面を書いてあるのですか？」

と聞いてみて、わからないようなら、要注意！

おまけのミニコラムです。

「カーテン屋」と「エアコン屋」

私が、新築の外構工事をする頃、だいたい「カーテン屋」と「エアコン屋」は工事が重なります。

ちょっと聞き耳をたてると、奥の方でなにやら、エアコン屋がお話をしています。

「住宅の設計をしている人は、なかなか、エアコンの取り付け位置のことをわかってくれない！」

「いくら、カタログの寸法では窓の上につくことができても、いつも、あのカーテンレールがじゃまになって・・・」

「だいたい、カーテンレールのことは計算にいれてますよ！」
という設計士の図面にかぎって、その上の寸法はギリギリで

「取り付けには、何センチか余裕がないと、エアコンを金具にひっかけられないんだよ・・・」と

なるほど、いろいろあるようです。

カーテン屋もなにやら、ひそひそ話しをしています。こちらも失礼ですが、すこし耳を傾けてみましょう。

「もっとしっかり窓の位置を計算して、つくってくれないと・・・」
「最近はやりの木製カーテンレールが上手につかないんだよな」
「レールの端にある、木の飾りは、窓の幅より横に飛び出るから、壁ギリギリまで窓がある場合は、うまくつかないんだよ・・・」

なるほど、これには、私も勉強になりました。
いい加減なカーテン屋だと、壁側の木製化粧の飾りを切ってしまうそうです。

また、某、激安が売りのエアコンを売ってるお店はどこで、儲けているかご存知ですか？
以前、こんな話を聞きました。

「安売りのエアコンは工事で儲けるんだよ」
「普通、日本製のある程度の厚みのある配管パイプを使うところを、中国製の薄いパイプを使うんだ。」
「移設だったら、ガスが抜けても気にしない」
「新品だったら、エアコン本体の左右、どちらからでも室外機へパイプを出せるときでも、最初にセットしてあるほうからそのまま建物に穴をあけるよ」
「だって、工事費をたたかかれているから、余分なことは一切できないよ」

とても、恐ろしい！ 信頼できるお店をみなさん探しましょう。

「賢い人の引越しの仕方」

冬に引越しを考えている人は要注意！

引越しは、家中の窓、玄関を全開で行うので、中で、支持する奥様、ご主人様、小さなお子様は風邪を引かないように気をつけて下さい。また、午前便と午後便。どっちでも別に変わらないと思って、私は以前、引越しをしました。

引越しが終わったのは夜の、9時頃

家の中は、詰まれたダンボールの山とまだ、照明器具をつけていないので、「薄暗い明かりのダウンライト」だけ。

寝ようにも、どこの箱を開けたら、寝る準備ができるのか、ご飯を食べるのには、どの箱を・・・

と「にっこりと笑いながらの引越し完了」が

「疲れきった体で、冷めたピザを無言で食べる」といった引越しになってしまいました。

やっぱり、午前便にして、ちゃんとその日に使うダンボールは分けておかないとだめですね。

「えっ、こんなこと常識でした？」

外構工事という仕事は、

夏は最近では37度もの炎天下のなか、1日に水を3リットルくらい補給し、汗をかいたシャツを2～3枚はかえての工事となります。

冬には、水の中に外で手を入れて、アカギレの手に液状絆創膏をぬり、痛みに耐えて行うものです。冬の奥様方の水仕事の苦勞もよくわかります。

ナマコンが寒い夜でも乾かないときには、電気をつけて仕上げにいくときもあります。

極寒のなか、手の皮がむけることもよくあります。

そんな苦勞をしてまでも私がこの仕事をしていけるのは、お客様に感謝の言葉を頂けるからです。

正直な話、下請けの職人では、あまり感謝されません。

お客様も職人の名前も覚えていないことでしょう。

著者の自己紹介

私はもともと住宅会社の営業をしていました。

新人営業マンのとき、ある74歳のおじいさんに知り合いました。

「**長年の夢である大黒柱のある家を建てたい**」と。

初めての訪問は雨の日でした。

おじいさんの話に耳を傾けるうちに次第に心が通い始め、いろいろな事を話してくれました。

戦争に行ったときの話しや仕事のはなし、孫のはなし。

契約し建前になったとき大工の棟梁は

「この大黒柱は、しっかり乾燥していないからひびが絶対入る。」

と言いましたが、社長は「大丈夫と」

やはり、工事を進めていき保護してある紙をはずすと

玄関から一番みえるところにひびが！

私は大変ショックでした。大工さんもショックでしたが

そのおじいさんはもっとがっかりしたことでしょう。

しかし、おじいさんはいい人で私たちには怒りませんでした。

それが私はまたさらにつらかったのをおぼえています。

私がまだ23歳のときのはなしです。

私とおじいさんとの間の信頼関係が、木の選定をした人には伝わらなかったのです。

追伸です。

住宅を建てられる方の大多数はこう思っているでしょう。

「外構工事なんてどこに頼んでもたいして変わらない」

建築会社の提携の外構工事業者、
独自に展示場を出して営業している会社、
造園業者がブロックやレンガの工事もやるパターン
頑固一徹な昔ながらの職人、
知り合いがいるのでそこでお願いするという人もいます。

もちろん私共を選んでくだされば、とてもうれしいのですが、
それはお願いしません。

どこの会社に頼むのもお客様の自由です。

そこでお願いがあります。

他にもがんばっている業者さんはたくさんあると思いますが、
業者を選ぶときに、
私共をその選択の一つに入れて頂けたら幸いです。

著者プロフィール

中島竜一 昭和48年9月13日生まれ

愛知県春日井市で小、中学校を過ごす。部活は野球部ただし補欠で代走要員

- ・ 春日井東高校。 陸上部で短距離と棒高跳びをし、記録は平凡だが春日井の大会新記録を出す。
- ・ 名城大学 陸上部、スキーのサークル代表者として過ごす。夏にバイクで北海道までツーリングにいき、むこうでバイクを盗まれる。冬にも北海道まで車で1般道を3日間走り、スキーをする。
- ・ 某建築会社に入社し住宅営業。研修期間中に1億以上の売り上げを上げ新人賞を頂く（先輩のフォローと消費税3%の駆け込み需要による）展示場接客、間取りの設計、から住宅産業の奥の深さを勉強する。建築基準法、民法、などを勉強し 宅地建物取引主任者の資格をとるそのとき、住宅産業塾、管理者養成学校で勉強をする。
- ・ 平成9年8月から外構工事の職人として父親のもと小僧からの修行をする。土工事、基礎工事、レンガブロック工事、タイル工事、金物工事と総合的に勉強する。いろいろな会社の仕事を通じてセンスの向上を目標とし現在に至。

家族は妻と子供が二人（6歳と4歳）

趣味はマラソン 最近は「長野マラソン」「福知山マラソン」など

「新春春日井マラソン」「犬山友好国際マラソン」に家族で出場。

愛車は軽トラック サンパーククラシック、キャンプ仕様ボンゴフレんディ

連絡先

〒480-0304

愛知県春日井市神屋町 1619 番地の25

株式会社 外構職人 ナカシマ

TEL 0120-0756-28

平成15年9月1日 初版発行<検印省略>

誰も教えてくれなかった「外構工事で成功する方法」

著者 中島 竜一

©R.Nakashima

Printed in Japan 2003